

事業者向け

H30年度 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			設備基準の約2倍のスペースをし、安全にのびのび活動できるよう配慮しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			人員基準の配置人数より3名多く配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所内は段差がない構造になっておりますが、トイレに段差がある為、利用者に配慮しながら設備の拡充を行います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		業務改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も保護者アンケートを実施し、運営の向上に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上にて自己評価表の結果を公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後の課題と致します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月全職員に対しての研修を実施し、その他に必要なに応じて、外部の研修に参加しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に保護者との面談の機会を作り、子どもや保護者からのニーズや課題に合わせ作成します。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを標準化して使用しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全職員による会議で、個別プログラム、集団プログラム等を作成し実施しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月間の予定表を作成し、イベントや活動が固定化されないよう行っております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日々のスケジュールを決め、子どもの活動予定や課題の計画を立てて実施しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別課題と集団活動の両方の視点から個別支援計画を作成し、それを職員間で共有しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前にミーティングを行い、活動内容、個別の対応の必要がある子どもへの担当決め、活動の留意点等の確認を行います。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援には、終了後支援の振り返りを行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			タブレット端末を使用し支援の記録を行い、職員間で内容を共有し、支援の検証、改善をしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1回計画の見直しを行います。また必要に応じて、細かい計画の変更も行うようにしております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		職員の入社の際の研修や、毎月の研修等でガイドラインの理解、基本活動について理解を深め支援しております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	児発管または管理者が基本的に出席しますが、会議等が重なった場合は児童指導員が出席することもあります。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者より情報を頂きながら、学校とも連携を図っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			受け入れたことがない為無回答とさせていただきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	必要に応じて電話や直接話す機会を持ち、情報共有を行っておりますが、そうでない場合もあり、不十分な所もあるかと思えます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			未だ移行するケースがないので無回答とさせていただきますが、移行するケースが出た場合は保護者の同意を得た上で情報提供、引継ぎをさせていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	今後の課題と致します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今後の課題と致します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	今後はより積極的に参加していきたいと思えます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		活動の様子などを連絡帳を活用してお伝えしております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	電話による相談対応、個別面接にて行っておりますが、必要に応じてなので、十分かどうか判断しかねます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用の申し込みの際に説明させて頂いております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた際は、必要な助言や支援を行っております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今後検討していきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			担当責任者を設置し対応しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報は不定期ですが、活動や行事予定は毎月、翌月の予定を保護者へお渡ししております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報や個別ファイルは施錠した保管庫にて管理し、取り扱いには十分注意しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性把握に努めて配慮するよう心掛けております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			子どもたちとの避難訓練、職員の避難・救助訓練を定期的に行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月の研修の内容に虐待防止の研修がございます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は行わないよう職員の配置を行っておりますが、今後万が一行わなければならない場合は、子どもや保護者へ事前に十分に説明し、了承を得た上で行うよう努めます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの聞き取りによる内容を職員に周知し、それぞれ個別に対応しておりますが、今後は医師の指示書に基づくよう取り組んでいきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々の活動の中での気づいた危険や事故につながる可能性があるものを記録しファイリングしております。